

## アプリケーションカタログ

# 塩化ナトリウム溶液の濃度

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	JIS K 8150, 日本薬局方

### 1. 概要

塩化ナトリウム溶液の定量は、「JIS K 8150-2006塩化ナトリウム（試薬）」を参考に、電位差滴定法により0.1mol/L硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。硝酸銀溶液の滴定量から塩化ナトリウムの濃度を算出します。今回は、塩素イオン電極を用いています。

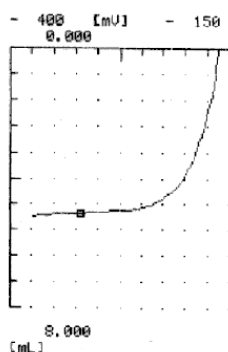
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプリファイア：STD）
電極	:	塩素イオン電極 ダブルジャンクション比較電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 硝酸銀溶液（f=1.00）
溶媒	:	純水

### 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	NaCl (%)
1	0.5901	5.0697	5.0208
2	0.5892	5.0705	5.0292
3	0.5875	5.0410	5.0144
平均			5.0215
偏差			0.0074
RSD (%)			0.14

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>